

科目名	Course Title
数学演習 (Exercise in Mathematics VI)	
学科・専攻	Department/Program
数理学科	
受講年次	Grade
2年	
授業形態	Class style
必修・選択の別	Compulsory or Elective
演習	
時間割コード	Registration code
0613540	
開講期・曜日・時限	Semester, Day & Period
秋学期 木曜：2時限	
単位数	Credit
2	
科目区分	Course type
担当教員	Instructor
LE GALL Francois	LE GALL Francois
所属研究室	Laboratory
連絡先	Contact
legall@math.nagoya-u.ac.jp	
居室	Room
多元404	
担当教員	Instructor
未定()	
所属研究室	Laboratory
連絡先	Contact
居室	Room

講義の目的とねらい	Course purpose
<p>数学の理解には、ただ講義を聴くだけでなく、自分の手と頭を使って具体的に問題を解くことが大切です。この演習では、今後数学を学んでいく上で重要となる考え方や、数学的な記述方法を、具体的な問題を解きながら身につけることを目的とします。そこで、前期に引き続き、数学の演習問題に取り組んでもらいます。後期では、前期に習得した基礎を多少発展的な場面で運用することになります。</p>	
履修要件	Prerequisite
<p>1年および2年前期に学んだ数学。 ただし、これらの内容も必要に応じて復習します。</p> <p>This course will be taught in Japanese.</p>	
履修取り下げの方法について	How to Apply for Course Withdrawal
<p><「履修取り下げ届」提出の要・不要 Necessity/Unnecessity to submit "Course Withdrawal Request Form"> 要 <条件等 Conditions> 学期途中で履修の意思がなくなった場合、履修取り下げ届を提出する必要がある</p>	
成績評価	Grading

演習の授業なので出席および発表を重視して、総合的に評価します。
成績とは関係ありませんが、初回は力だめしテストを行いますので、必ず出席してください。

不可 (F) と欠席 (W) の基準 Criteria for "Absent(W)" & "Fail" grades

成績評価の方法を確定した時点でお知らせします。

関連する科目 Related courses

関連する科目はない

他学科学生の聴講について About attend other

<可否> 可能
<条件>
担当教員に相談してください。

教室 Class room

-

レベル Level

1

キーワード Keyword

-

履修の際のアドバイス Advice

少人数であることを活かして、積極的に質問してください。
分からないことを恐れず、まず自分の頭で考え、それでもわからなければ自分で調べ、
自分なりの解答を出すように努力してください。
ここで基礎固めをしっかりとやりましょう。

到達目標 Goal

抽象的な考え方に慣れるようになること
(そのために、具体的な計算問題をたくさん出します)

授業内容 Content

3つの少人数クラスに分けて行います。クラス分けは掲示で連絡します。
1. 初回は力だめしテスト(成績とは関係ありません)を行いますので、必ず出席してください。
2. 詳しい予定(シラバス)を初回に配布し、具体的な進め方、成績評価の方法などについて説明しますので、こちら
も必ず出席してください。
3. 2回目以降は問題のプリントを配布し、基本的には各自のペースで進めてもらいます。必要に応じて適宜解説を
します。小テスト(習熟度の確認)を行ったり、宿題を出したりすることもあります。内容は、2年生後期で学習する数
学(およびこれまでに学習した数学)です。2年生後期の講義のすべての内容をこの演習で扱うことは時間的にも不可
能なので、問題演習に適当と思われる題材を選んで扱います。

教科書 Textbook

教科書は特に指定しません。
2年生の各講義の教科書や参考書を参考にしてください。

参考書 Recommended reading

-

連絡方法 Contact method

抽象的な考え方に慣れるようになること
(そのために、具体的な計算問題をたくさん出します)

その他 Remarks

-